

博士前期課程（修士） / 実践看護学領域 / 成人看護学分野

科目コード：240016

分子腫瘍学特論

担当教員	牧野 智恵（随時、予定を確認の上訪問する）				
実務経験					
開講年次	1年次通年	単位数	1	授業形態	講義
必修・選択	選択	時間数	15		
Keywords	がん遺伝子、転移・浸潤、腫瘍学				
学習目的・目標	がん遺伝子、転移・浸潤に関する事など、腫瘍学の基本となる医学知識について理解できる。（本科目は、e-learningとカンサーボードの講義、演習によって単位を習得することが可能）				
授業計画・内容					
回	内容			授業方法	担当
1	分子腫瘍学概説			e-learning	伊藤浩史
2	がん遺伝子				横田義史
3	がん抑制遺伝子				大島正伸
4	がん転移・浸潤に関わる遺伝子や分子				佐藤博
5	アポトーシス関連遺伝子の特徴と機能				須田貴司
6	がん転移と細胞接着～接着抑制によるがん転移の抑制～				済木育夫
7	がん転移、がん遺伝子支援に関するカンサーボードへの出席			カンサーボード	
8	がん遺伝子カウンセリングにおける看護の役割について			演習	牧野智恵
教科書	指定しない				
参考図書等					
評価指標	1.1～6回までの内容については、がんプロ.com (http://www.gan-pro.com) の評価基準に準じたe-learningの成績とカンサーボード症例検討会出席状況から成績判定する。 各回毎に講義を聴講の後、確認テストを受験し、合格した上で、カンサーボードの講義を受けることができる。 2.「がん遺伝子カウンセリングにおける看護の役割」に関するレポートの内容。				
関連科目					
教員から学生へのメッセージ	北陸がんプロ開講科目のeラーニングによる授業であるため、視聴に必要な手続きをとること。				